

小山市事務事業評価シート

令和元年度版

No. 5

1. 基本情報			
<1> 事業・業務名	歴史のまち推進事業		<2> 事業・業務の別
<3> 選定基準	④ その他		事業
<5> 総合計画基本計画での体系	大項目	4 一人ひとりの個性発揮 心と体を育てるひとづくり	<4> 継続評価 新規評価の別
	中項目	4-4 多彩で個性ある市民文化と生涯スポーツ社会	新規評価
	小項目	4-4-2 歴史文化	<6> 担当部(局)
	施策	歴史・文化施策の充実・強化	総合政策部
<9> 根拠法令・計画等		<10> 関連・類似事業	
<11> 会計	一般	会計	<12> 予算科目
<13> 実施期間	年度 ~ 年度	<14> 全体事業費	10 款 4 項 4 目
<15> 実施手法	直営	「その他」の場合 ()	

3. Check - 評価 -			
実績評価	妥当性	<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か?	1. 妥当である
		<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か?	1. 妥当である
		<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか?	2. 変わらずにある
	有効性	<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か?	1. 妥当である
		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか?	1. 向上の余地はある
	効率性	<29> (総合計画基本計画) 施策への貢献度は大きいのか?	2. 中位
<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか?		1. 向上の余地はある	
公平性	<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か?	1. 検討可能である	
	<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか?	4. 該当しない	
<33> 総合評価 (事業全体の改善の余地)	2. 改善の余地はある	理由	継続して実施している事業については、民間委託を含めて改善の可能性が皆無ではないとの判断から。ただし、本業務の目的が広く歴史的資産を周知することなので、予め参加者を特定せず開催することが多く、このため、参加料を徴収するなど収益が求められないことや、十分な委託料が認められない公算の方が大きいことから、現実的には改善の余地は極めて限定的と思われる。

2. Do - 実施 -

<16> 事業・業務の概要	小山市の歴史的資産を有効活用し、周知することで歴史のまちづくりを推進するものです。
---------------	---

目的	<17> 事業・業務の目的	歴史的資産の適正な保存と活用、その周知により郷土愛の高揚を図る。
	<18> 事業・業務の対象	一般市民・その他

手段	<19> 平成30年度の活動内容	○下野古麻呂劇の上演 ○子ども小山評定 ○小山評定講演会・観劇会 ○文化的資産に係る保存活用調査事業 ○歴史的資産を活用した地域活性化事業(南小林・上泉地区) ○小山義政公奉納の太刀のレプリカ作成事業					
	<20> 活動指標 (活動した量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度	
	事業数	事業	-	-	7	6	達成率(%)

成果	<21> 事業・業務の成果	毎年継続して実施している子ども小山評定、小山評定講演会・観劇会への来場者数。子ども小山評定(18名)、小山評定講演会・観劇会(300名)					
	<22> 成果指標 (活動の成果の量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度	
	参加者数	人	-	-	350	318	達成率(%)

資源	<23> 投入指標 (投入するお金の量)	コスト実績	単位	平成29年度		平成30年度		
			千円	計画	実績	計画	実績	投入率(%)
		事業費等	千円	0	0	15,638	10,374	66.3%
		財源内訳	国・県補助金	千円				
			地方債	千円				
			その他	千円				
		一般財源	千円			8,492	3,228	38.0%
人件費	千円	0	0	7,146	7,146	100.0%		
正職員	千円 × 人役	7,195 ×	7,195 ×	7,146 × 1.0	7,146 × 1.0			
他の職員	千円 × 人役	×	×	×	×			

4. Action - 改善 -

事業の改善	<34> 事業の課題 事業の改善点 今後の方針	多くの方、幅広い年代に対し小山の歴史が周知できるよう、その効果的PR方法など。
-------	-------------------------------	---

事業の方向性	<35> 1次評価	所属長	3. 現状維持	理由	文化財保護法の改正に伴う、文化財保存活用地域計画や、間々田のじゃがまいたが重要無形民俗文化財に指定されたことから、今後、同記念館の整備についても検討していかなければならないので、効率的・効果的事務の遂行をお願いしたい。
	<36> 2次評価	所管部長	3. 現状維持	理由	今後、本業務以外にも新規事業が見込まれることから、事務負担を考慮しながら事業を適切に遂行してほしい。

5 Plan - 計画 -

事業の計画	<37> 実施計画	○下野古麻呂劇の上演 ○子ども小山評定 ○小山評定講演会・観劇会 ○文化的資産に係る保存活用調査事業 ○小山義政公奉納の太刀の舞の創作等事業 ○歴史的資産調査業務				
	<38> 活動・成果目標	○小山市のブランドでもある歴史資産を広く市民に理解してもらう。 ○身近な地域の歴史に目を向け郷土史に興味を持ってもらうきっかけとする。 ○新たな地域の歴史的資産の詳細を把握し広く活用できるようにする。		<39> コスト計画	単位	
		千円	令和元年度 計画	13,000	令和2年度 計画	13,000
		事業費等	千円	5,854	5,854	
	人件費	千円	7,146	7,146		